

平成16年度国際学術情報流通基盤整備事業の募集要領

国立情報学研究所

1. 趣旨

1.1 目的

国立情報学研究所が平成15年度から実施している国際学術情報流通基盤整備事業¹では、日本の学協会等による電子的な英文論文誌の発行活動に対して多面的な支援を行っています。学協会等と国立情報学研究所とがパートナーとなり、科学技術振興機構等とも連携の上、英文論文誌の電子化、国際化やビジネスモデルの創出推進事業を実施しています。また、大学図書館と一体的に活動して、学術コミュニケーションの実情について研究者等への戦略的な情報提供を行ない、SPARC活動を始めとした米国やヨーロッパにおける学術コミュニケーション活動と連携を取りながら、海外の大学図書館等に対しても購読拡大の道を開拓しています。

本事業を通して、研究成果をより広く流通させることにより、我が国の学協会等の発行する電子ジャーナルの国際的評価を向上させ、研究活動の成果の一層正当な評価を得るとともに、学協会等の電子的出版活動が促進されることを目的としています。

1.2 概要

本事業の目的に沿って、本事業に参画する強い意欲のある学協会等を募集し、国際学術情報流通基盤整備事業評議会において選定を行います。その後、選定された学協会等と国立情報学研究所で作業グループを形成し、科学技術振興機構等とも連携し、それぞれの学協会等に適合した英文論文誌の電子化、国際化の支援策を実施します。この作業グループの活動は2年を限度とし、その形成と運営のための経費を国立情報学研究所が負担します。支援策の主な事項は次の通りで、これらの中の一つないしは複数を組み合わせて適切な形となるよう工夫します。

(1) 編集工程の電子化支援

編集工程の電子化等の支援を、科学技術振興機構のJ-STAGEの編集・査読システムを活用して行う。

(2) 英文論文誌の国際化支援

英文論文誌を国際誌として強化するために、学協会等に国際的専門性を持った人材を派遣し、英文編集、査読の充実を図りつつ、英文論文誌の編集能力を持つ人材の育成に努める。また、英文校正作業等の支援を必要に応じて行う。

(3) ビジネスモデル創出事業

英文論文誌刊行における財政的基盤の確保のために必要なビジネスモデルの創出支援を大学図書館と連携して行う。J-STAGEの新機能(サイトライセンス機能

¹ 本事業の概要については資料「国際学術情報流通基盤整備事業」(パンフレット)を参照

や統計機能)や自機関サーバを利用した国内大学図書館や海外大学図書館への頒布について、その事業モデルの企画等を支援する。

(4) 国際連携の推進

英文論文誌の海外での認知度を向上させるための支援を行う。海外の電子ジャーナルサイトとの連携、相互リンク、海外頒布などについてコンサルティングを行う。

また、米国 SPARC の支援するサイト等へのライセンスを組織的に進める。

(5) 調査・啓発事業

大学図書館を中心に、我が国の学術コミュニケーションの動向調査と、学内研究者や学協会等に対する本事業の広報宣伝活動を行う。

また、学協会等の中で電子ジャーナルビジネスに関する情報の共有を図る。

2. 平成15年度の成果

1. の趣旨に沿って、参画学協会の募集を行いました。本事業の初年度にあたる平成15年度は、40学協会51誌の応募があり、国際学術情報流通基盤整備事業評議会の審議の結果、16機関21タイトルが選定されました。

国立情報学研究所では、選定学協会との合同会議を開催し、9つのカテゴリー(分野)で作業グループを形成し、グループ毎に個別の会合を持って具体的な支援策を策定し作業を行いました。

平成15年度の課題として重要なことは、大学図書館での購読を進展させるためのビジネスモデルを創り出すことであり、そのために、分野別サイトライセンスを実現し、大学図書館への提案や交渉を継続して行っていくことが確認されました。

また、本事業への参画を契機として電子化を開始しようとする場合や新規に電子ジャーナルを発行しようとする選定誌に対して、電子化や国際化に対するコンサルティングを行いました。

平成15年度の主な成果は以下のとおりです。

(1) 生物系パッケージ UniBio Press の誕生

生物系選定誌(3学協会)の電子ジャーナルのパッケージ化、わが国初の複数学会による自主パッケージの成立

(2) 大学図書館との電子ジャーナル購読契約の成立

UniBio Press の契約成立、わが国初の電子ジャーナルの機関購読契約交渉の実施と成立

(3) 数学系ジャーナルの Project Euclid との連携強化

米国 SPARC のパートナーである Project Euclid との協調成立、数学系・統計系ジャーナルの統一プラットフォームの紹介

(4) 人文社会系ジャーナルでの Project Muse 調査

人文社会系選定誌(Monumenta Nipponica)の Project Muse への電子ジャーナル収載について調査、コンサルティングの実施

(5) 情報通信系の新英文論文誌創刊

電子情報通信学会「IEICE Electronics Express (ELEX)」の創刊支援。web を用いたペーパーレスの研究速報英文論文誌(電子ジャーナル)

3. 平成16年度の事業

平成16年度においては、平成15年度参画学協会による作業グループと共に継続して本事業を推進します。さらに新たな学協会に参画を求めます。その際、とくに次の3点に重点を置いた支援体制で事業を進めていきます。

3.1 電子ジャーナル化の推進

電子ジャーナルを国内外へ効果的に発信するために、選定誌バックナンバーの遡及電子化の推進、電子ジャーナル化の技術的動向(メタデータ、引用リンク、スタイルシート等)に関する調査、研究、評価を通じたノウハウの共有、編集業務の電子化について関係機関(学協会の編集委員、印刷会社、出版社等)間の連携・協力体制の確立、電子ジャーナル化に関わる人材の育成や発掘、編集体制や販売ルートの国際化に対応するための実務専門家やコンサルタントの招請、等を学協会等と協議して実施します。

3.2 大学図書館等へのビジネスモデルの創出 - パッケージ化の形成

英文論文誌の流通形態を冊子体契約モデルから電子ジャーナルのコンソーシアム契約モデルへ移行し、大学図書館での購読を拡充するために、電子ジャーナルのサイトライセンスの成立を目指します。その際、分野別(あるいは分野横断的)パッケージの形成に向かう活動の支援についても企画します。そのために、分野間の調整のための会合やセミナーの企画、価格設定や交渉のノウハウ、電子ジャーナルの販売ルートの確立等ビジネスモデルの開発を進めます。

3.3 電子ジャーナル・ポータルへの参加促進

既存の電子ジャーナルパッケージとして、米国 SPARC の支援するサイトを中心とした分野別の電子ジャーナル・ポータル(Project Euclid, Project Muse 等)への参画についての支援やコンサルティングを行います。SPARC パートナーへの参画による、海外への販売ルートの確立及び海外での認知度向上に向けた整備を支援します。

4. 参画英文論文誌の募集

以上、述べた支援内容をご理解のうえ、本事業に参画していただける英文論文誌を募集いたします。対象は、英文論文誌の電子ジャーナル(電子化予定のものも含まれます。)とします。

応募に際し、本事業のもとで行う支援内容について提案をしていただきます。応募のあった英文論文誌の中から、とくに以下の(1)~(3)のいずれかの提案について重点的に評価し、本事業として取り上げる英文論文誌を選定させていただきます。

予算上の制約及び選定方針から、応募のあった学協会等の刊行する(または刊行予定の)英文論文誌の中から参画雑誌は数誌程度を予定しています。

- (1) 学協会が刊行する電子ジャーナルについて、本事業の参画学協会や関連学術分野とのパッケージ化、あるいは新たなパッケージ販売に向けた企画、提案を有している。または、既存の出版社・学協会等が構築するパッケージへの参画の意欲を持っていること。具体的には、本事業の成果のひとつである UniBio Press や海外の SPARC パートナーの推奨サイト(Project Euclid、Project Muse 等)への参画意欲、あるいは学協会の連合した新たなパッケージの創成についての企画、提案を有していること。
- (2) 学術コミュニケーションの変革について、オープンアクセス方式の検討をはじめとした新モデルの提案、あるいは関連学協会との横断的なセミナーや大学図書館との連携による学内セミナー等の教育宣伝・啓発活動について、積極的に実施または企画していること。
- (3) 電子ジャーナル販売のビジネスモデルについて、冊子体の予約購読に基づくコスト回収モデルではなく、電子ジャーナルを基礎とする新たな価格モデルによる電子出版活動を企画、あるいは既に刊行もしくはこれから刊行しようとする電子ジャーナルについて、サイトライセンス価格を設定し、収益化を図る意欲を持っている。

5. 応募方法

以下の要領で事業への参画方法をご提案ください。応募のあった学協会等の中から、評議会の審議を経て選考します。

応募のための記入項目は以下のとおりですが、国立情報学研究所のホームページ上の提案書の様式を利用し、記載しきれない内容については、添付資料としてください(URL : <http://www.nii.ac.jp/sparc/>)。

- (1) 事業への参画を希望する学協会又は学協会グループの名称及び学会の規模(国内会員及び海外会員の数など)、団体の種別、事務局体制(外部委託している場合はその内容など)等、基本的事項
- (2) 今回の事業で対象とする英文論文誌に関する情報(タイトル、投稿数、掲載論文数、採択率、刊行間隔、総ページ数、論文以外の主要な記載記事の種類(書評等)、刊行部数(国内、海外毎の送付部数等)、現段階での特色と評価、その他参考となる事項)
- (3) 事業への参画方法に関する提案を以下の点を含めて記述してください。
 - ・ 英文論文誌の電子化の現状又は計画
 - ・ 海外発信(国際化)の現状及び計画
 - ・ 電子ジャーナルのサイトライセンス価格体系についての現状又は計画

- ・ 分野別、分野横断的パッケージ形成の実現性及び計画
- ・ 学術コミュニケーションの変革に関する教育宣伝・啓発活動の現状又は計画

(4) 応募理由

なお、英文論文誌発行状況や計画把握のための定款や決算書、総会報告書等を添付してください。

応募締切：平成16年8月20日(金) 必着

提出部数：正副2部(副はコピーでも可)

提出先： 国立情報学研究所開発・事業部コンテンツ課
国際学術情報流通基盤整備事業推進室
〒101-8430東京都千代田区一ツ橋2-1-2

(郵送にて御送付ください)

6. 応募スケジュール

参画学協会誌の応募スケジュール

6月 2日(水)： 第1回評議会、募集要領案の審議、決定

6月 7日(月)： 募集要領の発信(NIIホームページ)

7月 7日(水)： 学会説明会(於学術総合センター)

8月20日(金)： 募集締切

9月中旬： 運営委員会開催、事業企画、立案

9月中下旬： 第2回評議会開催、本事業参画学会誌の決定

問い合わせ先：国立情報学研究所開発・事業部コンテンツ課
国際学術情報流通基盤整備事業推進室
E-MAIL：sparc@nii.ac.jp
TEL：03-4212-2360
FAX：03-4212-2370